

FINGER ALERT

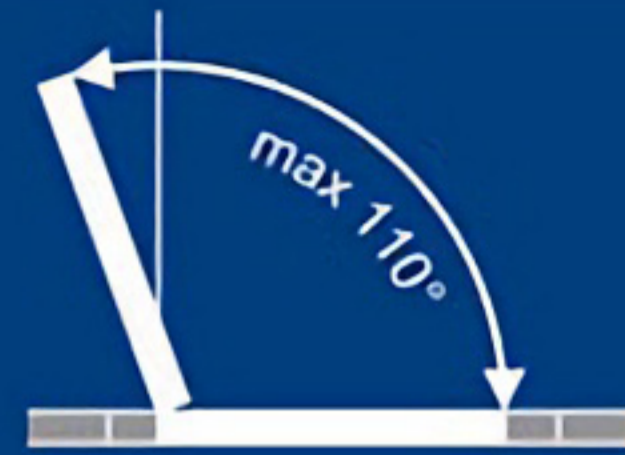


取り扱い説明書 指詰め防止「フィンガーアラート」

- この度は「フィンガーアラート」お買い上げいただき、誠にありがとうございます。この「取り扱い説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 取り扱い説明書は、ご使用になる方がいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。

取り付ける前のご注意

- *「フィンガーアラート」は室内でのご使用に限ります。
- *ドアの厚さが5cmを超えるドアにはご使用いただけません。
- *取り付け後は、ドアが最大110°以上は開けられません。



取り付け方法（順序）

<幅の広いフィンガーアラート取付>

①ドアを閉めた時、蝶番が見えない側への取り付け（幅広のフィンガーアラートを使用）

ステップ1.
「フィンガーアラート」の取り付け位置のドアやフレーム部分の汚れや油部分をしっかり取り除いて下さい。（図①参照）

ステップ2.
取り付ける前に、ドアを閉じ、本体「フィンガーアラート」を取り付ける位置を決めます。ドア側の端から幅3.5cm他方ドア枠端から幅5.0cmの位置と、ドア底部から高さ120cmの縦線を鉛筆など使って軽く目印線を引いて下さい。（図②参照）

ステップ3.
本体縁に付いているテープを上から剥がしつつ、フレーム側を目印の線に沿って貼りつけます。（その時ドアを少し（45°位）開けた状態で貼りつければ取り付け易い）
本体下部は床にこすれない様に必ず隙間を開けます。（5mm以上隙間を開けると幼児の指が入ってしまいますのでご注意ください）
次にもう一方の剥離テープを剥がしドア側に目印の線に合わせて貼りつけて下さい。（図-3a, 3b参照）

ステップ4.

両サイド貼りつけた後、ドアを閉じ、接着部分を指又は工具で擦りながら押しつけ、しっかりと貼りついている事を確認下さい。（図-4参照）
其の後、約15分程はドアを開閉しない様にして下さい。

<幅の小さいフィンガーアラート取付>

②次に、ドアを閉めた時、蝶番が見える側への取り付け（幅の小さいフィンガーアラートを使用）
上記①の取り付け後15分ほど経過後、反対側の取り付けを行います。（①と同じ要領）

ステップ1.
取り付ける位置のドアやフレーム部分の汚れや、油部分をしっかり取り除いて下さい。
ステップ2.
ドアを閉じ、ドアとフレームの両側の蝶番から2cmの位置に目印の縦線を引きその目印の線に合わせて①のステップ3及びステップ4の手順で取り付けして下さい。
取り付け完了です。

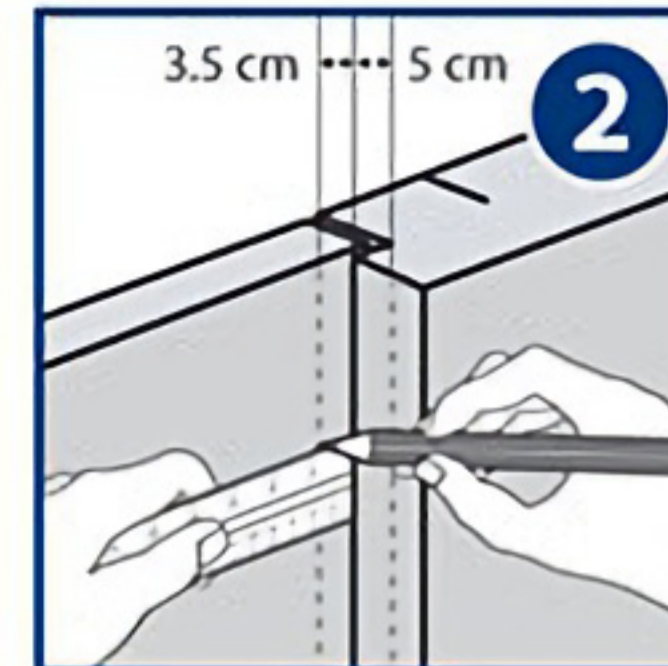


幅の小さいフィンガーアラート（蝶番側）

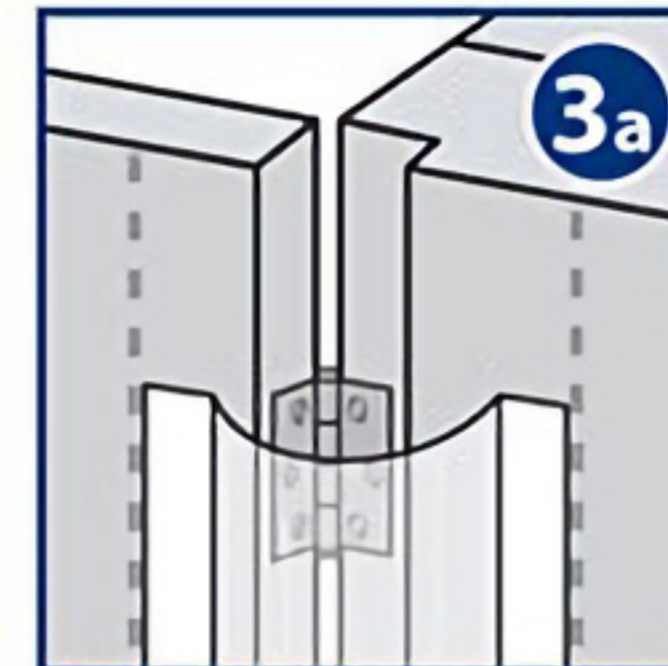
幅広のフィンガーアラート



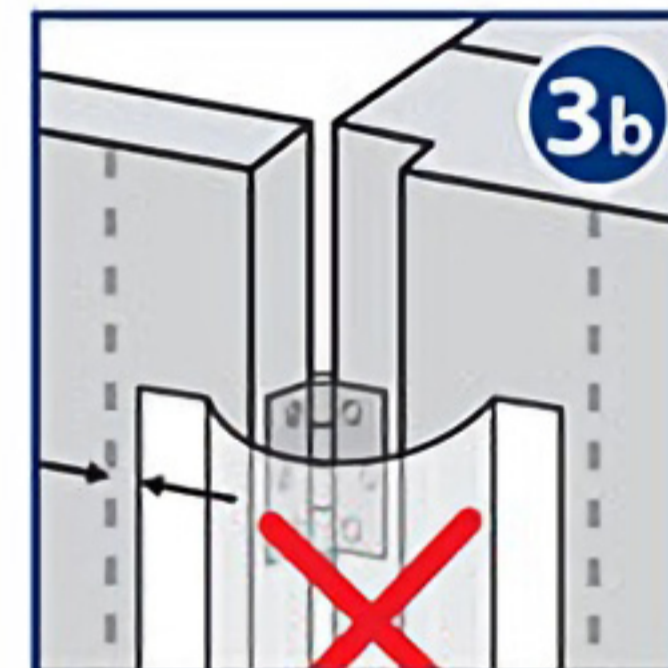
油などをしっかりと拭き取ります。



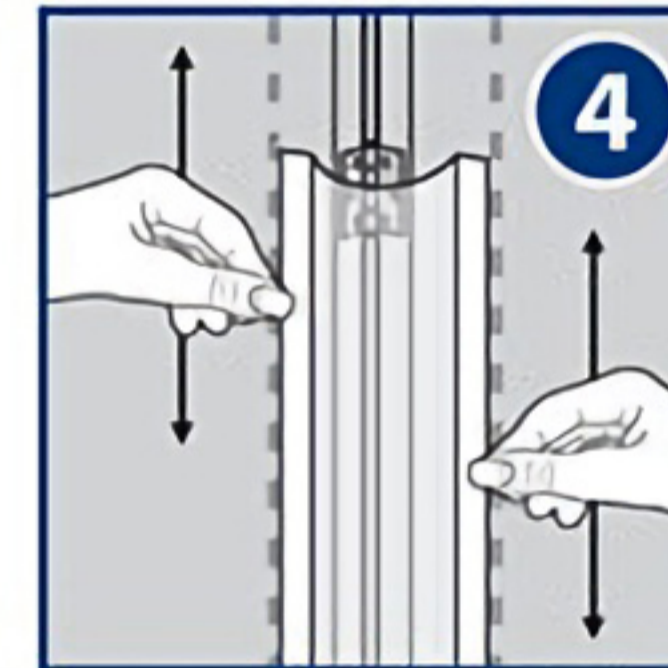
取り付け位置を決めます。



線に沿って貼り付けます。



線からずれないように！！



擦りながら押しつけます。



素材：ポリ塩化ビニール
製造国：オランダ



【注意】

- ・取り付け後は110°以上開く事は出来ません。無理に開くと本体が剥がれたり、ドアやフレームに傷が付く場合があります。
- ・取り付け後は定期的に接着部が剥がれていないか確認される様お願いいたします。
- ・本品を剥がす時はドア・フレームなどの表面の仕上げや塗装が剥がれる可能性があります。

【より安全のために】

- ・本体接着中央部分に付いている溝部分はネジが通り易くなっております。しっかり取り付けるためにはネジ（別売り）を使って補強する事をお勧めします。
- ・ドアやフレームの表面に水性塗料・壁紙等が使用されている場合は、必ずネジを使って取り付ける様にしてください。

※特に、保育園、幼稚園、レストランなどのドアの開閉頻度が多い設置個所には必ず30cm間隔位にてネジを使って取り付けして下さい。

本取扱説明書を大切に保管してください。

【免責事項】

本説明書の取り付け指示に従わず取り付けした場合や、「フィンガーアラート」に何らかの改造を施された場合には、当社は対人・対物いずれに対する直接または間接の損害にたいして責任を負うことは出来かねます。「フィンガーアラート」は幼児にたいする保護者の監督に代り得るものではありません。

販売元：ウェステックスジャパン有限公司

〒910-1303 福井県吉田郡永平寺町藤巻41-1-3 TEL. 0776-64-3320 www.fingeralert.jp

